

竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区

重伝建選定40周年記念展示 山本基 個展 時を纏^{まと}う

かつての塩田に建つ大正時代の邸宅で塩のアートを現地制作

展示期間: 令和4年11月28日(月)～令和5年1月15日(日)

公開制作: 11月23日(水)～25日(金)

塩を素材にした作品で知られる美術作家山本基さんが公開制作を行います。
※日時等は制作状況により変更となる可能性があります。

会場: 竹原市重要文化財旧森川家住宅
(広島県竹原市中央三丁目16-33)

開館時間: 10:00～16:00(最終入館15:30)

休館日: 木曜日(公開制作日を除く)

入館料: 400円(18歳以下無料)

主催: 竹原市教育委員会

問い合わせ

竹原市教育委員会文化生涯学習課

TEL:0846-22-2328



旧森川家住宅



旧森川家住宅南庭



塩田から見た森川家住宅



竹原塩田古写真

塩づくりにより栄えた竹原のまち。かつての塩田は市街地に姿を変えましたが、往時の繁栄を物語る町並みは、昭和57年（1982）に全国で唯一の「製塩町」として重要伝統的建造物群保存地区に選定され、現在まで受け継がれてきました。重伝建選定40周年の節目に当たる今年、大正時代に塩田の一角に築かれた旧森川家住宅で塩のアート作品を制作し、この場所に眠る塩の記憶を呼び覚まします。



Photo by Toshiyo Suzuki

ニューヨーク近代美術館 MoMAPS.1をはじめ、エルミタージュ美術館、東京都現代美術館、瀬戸内国際芸術祭、おりづるタワー（WALL ART PROJECT "2045 NINE HOPES"）等、国内外で多数発表。

山本 基

浄化や清めを喚起させる「塩」を用いてインスタレーション作品を制作。床に巨大な模様を描く作品は長い時間を掛け、一人で描き上げる。展覧会最終日には、作品を鑑賞者と共に壊し、その塩を海に還すプロジェクトを実施している。また、緻密なドローイングや鉛筆画なども制作。近年は企業とのコラボレーションも手掛けるなど精力的に活動を展開している。1966年、広島県尾道市生まれ。現在、石川県金沢市在住。

www.motoi-works.com

会場位置図



【会場まで】

- ・JR竹原駅から徒歩10分、道の駅たけはらから徒歩5分

【竹原市まで】

- ・自動車：山陽自動車道河内ICから約20分
- ・鉄 道：JR三原駅から約30分
- ・バス等：広島駅から約70分（高速バス）
広島空港から約30分（乗合バス）
JR東広島駅から約30分（路線バス）

問い合わせ

竹原市教育委員会文化生涯学習課 TEL:0846-22-2328